MITSUBISHI
Changes for the Better

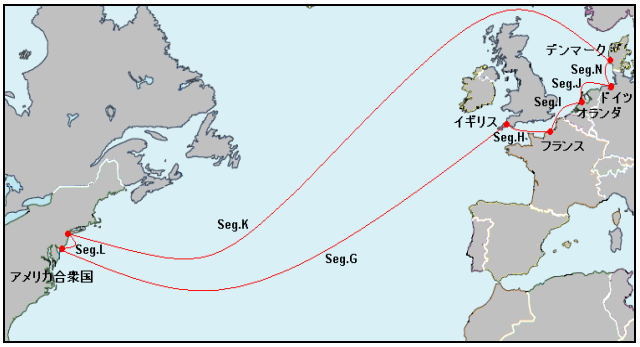
（通信 No.1102）

2011 年 5 月 18 日
三菱電機株式会社

大西洋横断の光海底ケーブルシステムで、初めての 40Gbps 化
「TAT-14 Cable Network」の 40Gbps 波長増設プロジェクトを受注

三菱電機株式会社は、光海底ケーブルシステム「TAT-14 Cable Network」(以下、TAT-14)の 40Gbps 波長増設プロジェクトを、TAT-14 の事業主体である「TAT-14 CN Purchasing Consortium※1」から受注しましたのでお知らせします。大西洋横断システムの 40Gbps 化は世界初※2 です。

※1：欧米の通信事業者 9 社からなる企業連合(コンソーシアム)
※2：2011 年 5 月 18 日時点の当社独自調べ



TAT-14 のネットワーク図

項目		内　容
納入製品		陸上端局装置
最大伝送容量		1.2 テラ bps
納期	第 1 期	2012 年第 1 四半期　完成予定
	第 2 期	2012 年第 4 四半期　完成予定
納入国		米国、イギリス、デンマーク
対象区間		米国～イギリス、米国～デンマーク、米国内(2 ヵ所)

プロジェクトの概要

受注の背景

TAT-14 は米国東海岸 2 ヵ所と欧州 5 ヵ国※3 を結ぶ、総延長 15,000 キロメートルの光海底ケーブルシステムで、10Gbps 光伝送技術を導入した 2001 年の建設以来、欧米各国相互の国際通信を支えています。一方、インターネットの急激な普及により国際間の通信トラフィック需要が急増し、40Gbps への高速大容量化が急がれていました。

TAT-14 建設当時から参画している当社は、2008 年に行われた最初の波長増設工事でも陸上端局装置を納入し短期間で工事を完遂、運用開始後も同装置の高品質を維持することでお客さまから高い評価をいただきました。今回の受注は、この実績に加え、事前のフィールド試験で当社の 40Gbps 陸上端局装置がお客さまの要求を十分満足できた成果です。

※3：イギリス、フランス、オランダ、ドイツ、デンマーク

当社の光海底ケーブルシステム事業

1990 年に光海底中継器回路の開発に着手した当社は、99 年には世界初となる 10Gbps の光海底中継器と陸上端局装置を商用化し、世界 15 ヵ国の海底ケーブルシステムに納入しました。今回受注の 40Gbps 陸上端局装置も、これまで蓄積してきた長距離光伝送技術に裏づけられた高い品質と信頼性が特長です。

今後の展開

今回の受注を契機に、太平洋横断を始めとする光海底ケーブルシステムの増設に、40Gbps陸上端局装置を展開していきます。

TAT-14 CN Purchasing Consortium 加盟 9 社一覧

AT&T Corp.,　British Telecommunications plc.,
Cable & Wireless Global Network Organization Limited,
Deutsche Telekom AG.,　France Télécom S.A.,　KPN B.V.,
Sprint Communications Company L.P.,　TeliaSonera AB (publ) .,　Verizon Business.

お客様からのお問い合わせ先

三菱電機株式会社　通信第一部
〒100-8310　東京都千代田区丸の内 2-7-3（東京ビル）
TEL：03-3218-6221　FAX：03-3218-6455

報道関係からのお問い合わせ先	〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 3 号　電話 03-3218-2333　FAX03-3218-2431 三菱電機株式会社 広報部